

再生可能エネルギーアグリゲーション実証事業の概要

2021年12月1日
東北電力株式会社

1. 再生可能エネルギーアグリゲーション実証事業の概要

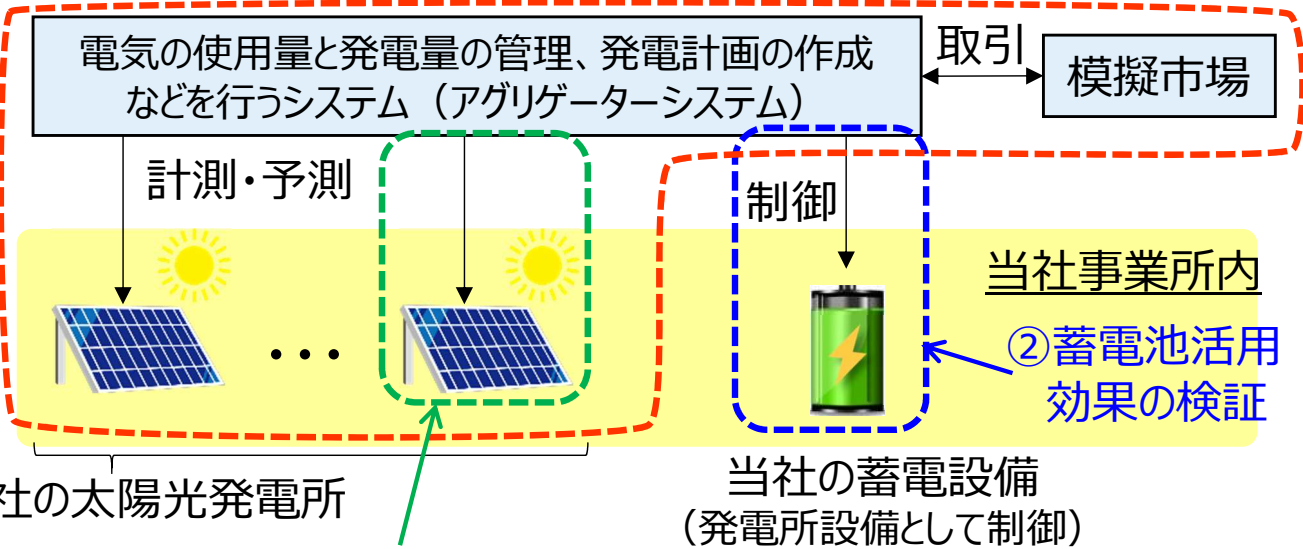
- 「令和3年度 蓄電池等の分散型エネルギーリソースを活用した次世代技術構築実証事業費補助金（再生可能エネルギー発電等のアグリゲーション技術実証事業のうち再生可能エネルギーアグリゲーション実証事業）」（以下「本事業」）は、現状の再生可能エネルギー固定価格買取制度（FIT制度）に加え、2022年度より導入が予定されている市場連動型のFIP制度を踏まえ、太陽光発電等の再生可能エネルギーの更なる活用に向けた取り組み拡大や技術向上のために実施される、経済産業省資源エネルギー庁の補助事業です。

実証項目の種類	<ul style="list-style-type: none">この実証事業には、コンソーシアム参画企業が共同で実施する「共通実証」と、参画企業が任意に実施する「独自実証」があり、12月1日から共通実証を実施いたします。なお、当社は、独自実証として2021年9月より「需給バランス実証」を実施しました。																											
実証期間	<p>2021年6月8日～2022年2月17日</p> <p>(スケジュールと実証内容)</p> <table border="1"><thead><tr><th>2021/6</th><th>7</th><th>8</th><th>9</th><th>10</th><th>11</th><th>12</th><th>2022/1</th><th>2</th></tr></thead><tbody><tr><td colspan="7">▲ 6月8日 採択決定</td><td colspan="2">2月17日 完了予定 ▲</td></tr><tr><td colspan="3">準備</td><td colspan="3">独自実証</td><td colspan="2">共通実証</td><td>まとめ</td></tr></tbody></table>	2021/6	7	8	9	10	11	12	2022/1	2	▲ 6月8日 採択決定							2月17日 完了予定 ▲		準備			独自実証			共通実証		まとめ
2021/6	7	8	9	10	11	12	2022/1	2																				
▲ 6月8日 採択決定							2月17日 完了予定 ▲																					
準備			独自実証			共通実証		まとめ																				

テーマ	具体的な実証内容
①再生可能エネルギーを含む発電バランシンググループのインバランス回避等に向けた実証	太陽光発電量の予測と、それに基づく模擬市場取引などによるインバランス低減効果や、収益化のための基本的な仕組みを検証します。
②再生可能エネルギー発電設備や蓄電池等を用いた制御等により、電力需給に応じて変動する市場取引での収益拡大に向けた検証	太陽光で発電した電力を、需要が少ない時間帯に蓄電池に充電し、需要が多い時間帯に放電することによる収益拡大効果の有無を検証します。
③需給バランスの確保のための高精度な再生可能エネルギー発電量予測技術の実証	太陽光発電量を予測する複数の手法を試行・比較・検証し、予測の高度化によるインバランス低減効果を検証します。

共通実証項目の全体構成

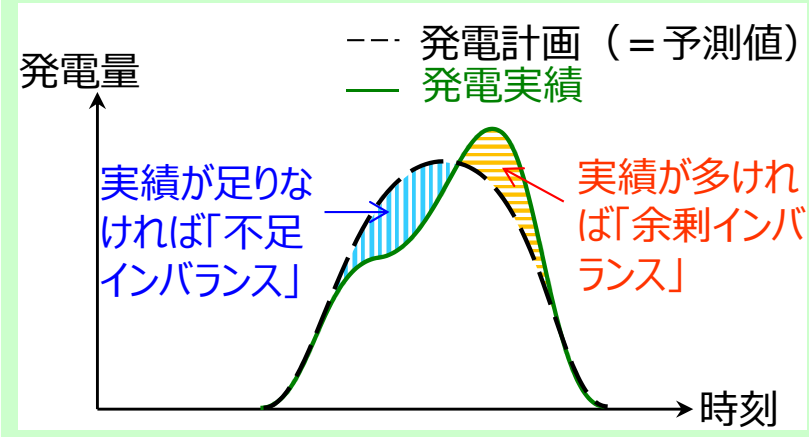
①インバランス回避等に向けた実証



③発電量予測の高度化の実証

インバランス：

発電量の予測に基づいて作成した計画値と、実際に発電した実績値の差。



- 本事業における独自実証として、当社は2021年9月より、以下の実証に取り組みました。

テーマ	デマンドレスポンス（需給バランス）実証
発電バランスグループ内だけではなく、需要バランスグループとも連携することにより、太陽光発電のインバランス低減が可能であるかの検証を行いました。 具体的には、発生するインバランスの程度に応じて需要バランスグループ内にある蓄電池を充放電することにより、トータルでのインバランス低減を図り、その効果を検証しました。	

当社独自の实証項目の全体構成

